

9.10
1240

八月三十日

金子協遊会存本部梅屋成女水ノ作

此部の方助は名金勘平と有る事初と知るに以廿五日
三ノ橋に於て方助が有る事知る事予(秘密)に
此の事知ると如盟此見ると配布する内流に之を以て
好し

紙形 新字紙(第一信紙)

才一組

新字紙は芝草の階段をた、その外也！
如藤青の紙と有る事予働名ノ間年、
其紙の下のスミカレ

日本書局存本部梅屋成女水ノ作

財團

協

周

會

法人協 議 會